



令和6年9月23日
統合幕僚監部

(お知らせ)

中国及びロシア海軍艦艇の動向について

令和6年9月22日(日)午前6時頃、海上自衛隊は、奥尻島(北海道)の西約300kmの海域において、同海域を北東進する中国海軍レンハイ級ミサイル駆逐艦(艦番号「104」)、ルーヤンⅢ級ミサイル駆逐艦(艦番号「117」)、ジャンカイⅡ級フリゲート(艦番号「547」)、フチ級補給艦(艦番号「889」)及びロシア海軍ウダロイⅠ級駆逐艦2隻(艦番号「548」及び「564」)、グリシャⅤ級小型フリゲート2隻(艦番号「332」及び「375」)の計8隻を確認した。

その後、23日(月)に、これら8隻の艦艇が宗谷海峡を東進したことを確認した。

また、22日(日)午後11時頃、海上自衛隊は、礼文島(北海道)の北西約60kmの海域において、同海域を東進する中国海軍ドンディアオ級情報収集艦(艦番号「794」)を確認した。

その後、22日(日)から23日(月)にかけて、当該艦艇が宗谷海峡を東進したことを確認した。

なお、これらの艦艇のうち、中国海軍レンハイ級ミサイル駆逐艦(艦番号「104」)、ルーヤンⅢ級ミサイル駆逐艦(艦番号「117」)、ジャンカイⅡ級フリゲート(艦番号「547」)、フチ級補給艦(艦番号「889」)及びドンディアオ級情報収集艦(艦番号「794」)の5隻は、同月7日(土)から8日(日)にかけて、対馬海峡を北東進したものと同一である。

防衛省・自衛隊は、海上自衛隊第11護衛隊所属「ゆうぎり」(横須賀)、第15護衛隊所属「はまぎり」(大湊)、第1ミサイル艇隊所属「くまたか」(余市)及び第2航空群所属「P-3C」(八戸)により、警戒監視・情報収集を行った。

中国海軍艦艇（手前4隻）及びロシア海軍艦艇（奥4隻）



中国海軍レンハイ級ミサイル駆逐艦（艦番号「104」）



中国海軍ルーヤンⅢ級ミサイル駆逐艦（艦番号「117」）



中国海軍ジャンカイⅡ級フリゲート（艦番号「547」）



中国海軍フチ級補給艦（艦番号「889」）



中国海軍ドンディアオ級情報収集艦（艦番号「794」）



ロシア海軍ウダロイ I 級駆逐艦（艦番号「548」）



ロシア海軍ウダロイ I 級駆逐艦（艦番号「564」）



ロシア海軍グリシャV級小型フリゲート（艦番号「332」）



ロシア海軍グリシャV級小型フリゲート（艦番号「375」）



行動概要

